



島中だより

【今年度の重点目標】
自他を認め、
高め合う生徒の育成

令和7年
2月28日
第11号

「次年度につながる締めくくりを」

島牧村立島牧中学校長 中西 知典

日差しが次第に強まり、温かさが増してきました。冬から春への季節の移り変わりを肌で感じることができるようになりました。明日からは年度の最終月である3月に入り、令和6年度の幕が閉じようとしています。そして、次の令和7年度がすぐそこに迫っています。3月は草木が芽吹き、環境が変わる時期であり、別れの季節でもあります。その後には新たな出会いの時期が待っています。

今年度の島牧中学校の仲間と過ごす時間も残りわずかとなりました。残された時間が生徒の皆さんにとって、これまでの友情や信頼を深め、心が通い合い、素晴らしい思い出を作ることができる時間となるよう、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。また、自信を持って次年度に進むために、学習面でも生活面でも今年度を振り返り、充実した日々を心がけてください。

この時期、3年生にとっては進路決定のための入試が迫っています。先日、私立高校の入試が行われ、今度は公立高校の一般入試が控えています。試験の結果として合否が出ることは避けられませんが、進学先の決定をどう受け止めるかは、一人一人の今後の生き方や過ごし方によって決まります。中学校卒業後の進路は人生のゴールではなく、長い人生の一つの通過点です。「どこで学ぶか」だけが重要なのではなく、「何をどのように経験し学ぶか、さまざまな人とどのように関わっていくか」が大切だと考えます。結果だけが全てではなく、目標に向かって日々努力していくことが重要です。

1・2年生、3年生それぞれが悔いのない、前向きな締めくくりをして、進級・進学へと向かっていくことを願っています。

最後に、地域の皆様や保護者の方々には、日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。明日から3月に入りますが、まだ寒さが厳しい日もありますのでご自愛しつつ、生徒たちが健康で元気に学校生活を送れるようお力添えをいただきたく存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



北国の文化に親しむ ～ スキー学習 ～

1月24日・31日にスキー学習を実施しました。場所はニセコアンヌプリ。遠方ではありますが、その分、ゲレンデ状態は良好。今シーズン初滑りの生徒が多かったようですが、みんな楽しみながら意欲的に取り組んでいました。好き嫌い、得意苦手に関係なく、北国の大切な文化の1つとしてスキーに親しんでほしいと願っています。来週3月7日にはスキー遠足を予定しています。3年生と一緒に取り組む授業、行事も残りわずか。ケガなく、素敵な思い出をつくることができるよう、私たち教職員も最善を尽くします。ご家庭でも、昼食や道具の準備など、お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。



1年間のご協力に感謝 ～ 参観授業・懇談会 ～



2月4日に、参観授業と懇談会を実施しました。今年度最後の実施ということで、3年生の保護者の皆様にとっては特に感慨深いものになったのではないかとお察しします。懇談会では、1年間の振り返りと次年度に向けた説明をさせていただきました。本校は年4回の参観授業・懇談会を実施していますが、毎回たくさんの方に参加いただいております。皆様のお子様への愛情の深さに感銘を受けるとともに、本校の教育活動へ温かいご支援、ご協力をいただいておりますことに心より感謝いたします。今後ともよろしくお願いいたします。

幸せを自分で切り拓く力を ～ 学校生活向上プロジェクト ～

1月28日・2月10日に、全校生徒による「学校生活向上プロジェクト」を実施しました。テーマは「学校生活をより充実させること」と「自分ごととして諸課題と向き合う経験を積み重ねること」。学校生活のみならず、幸せな人生を自分で切り拓く力を身に付けることを目的としています。第1回目は「着替え・装飾品(キーホルダー等)」について、第2回目は「いじめ防止」について活発な議論を行いました。社会に通用すること、相手の気持ちを大切にすることを意識した議論が展開され、大変有意義なプロジェクトとなりました。今後も様々な視点でプロジェクトを継続しながら、目的の達成に近づけるよう指導してまいります。ご家庭でも是非話題にしてください。



部活動 結果報告

《 2月8日 小樽地区冬季バドミントン大会(小樽市) 》
ダブルス 越後谷一哲・福井 蒼空 2位
川岸 奏・中田 世菜 1位

